

School Guardian

アディッシュユプラス株式会社



那覇市立城岳小学校様 ～ご報告～



School
Guardian

◆講演後アンケート

講演後のアンケートは、5年生84名、6年生75名、教職員6名、保護者16名、合計181名にご回答いただきました。

●講演内容はわかりやすかったか

5年生

	回答数
とてもわかりやすかった	67
わかりやすかった	13
普通	2
とてもわかりにくかった	1
記載なし	1
総計	84

教職員

	回答数
とてもわかりやすかった	6
総計	6

生徒全体

	回答数
とてもわかりやすかった	136
わかりやすかった	19
普通	2
とてもわかりにくかった	1
記載なし	1
総計	159

6年生

	回答数
とてもわかりやすかった	69
わかりやすかった	6
総計	75

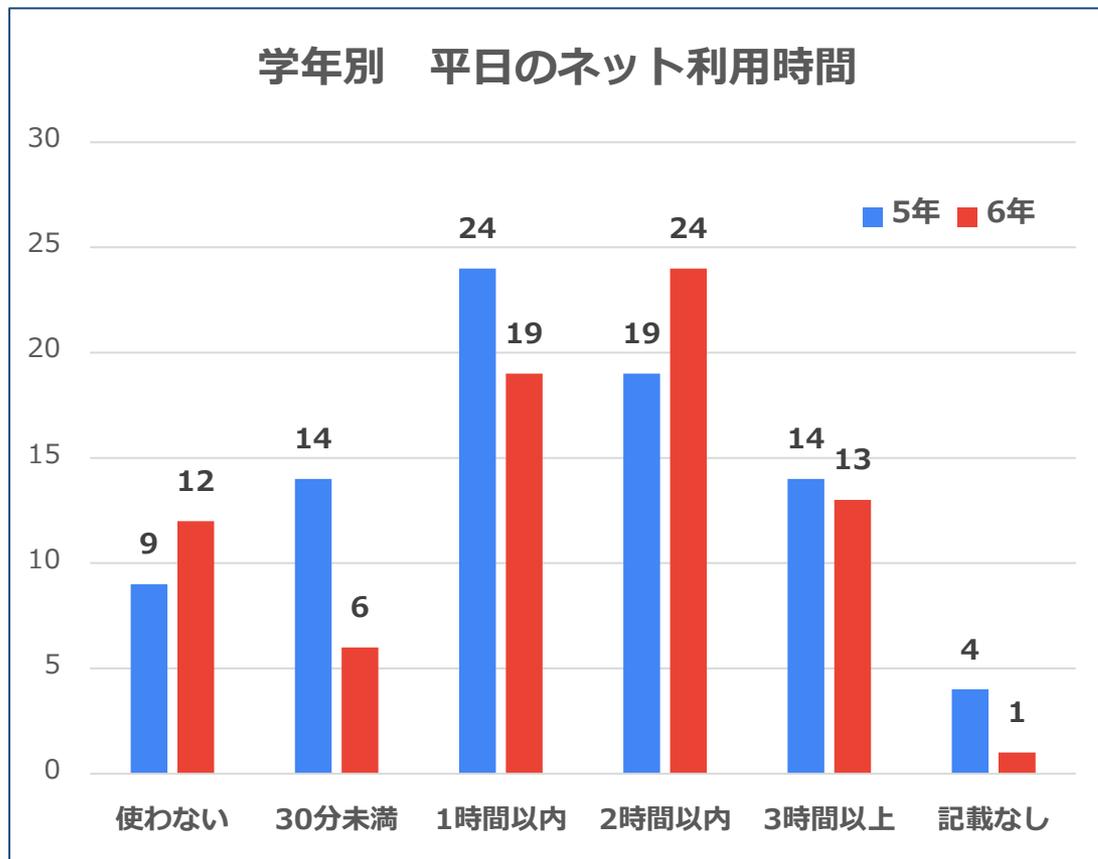
保護者

	回答数
とてもわかりやすかった	14
わかりやすかった	2
総計	16

参加した159名の生徒のうち、97.5%が「わかりやすかった」「とてもわかりやすかった」を選択していました。

5年生、6年生は一部内容を変えてお話をしましたが、権利侵害などの難しい話もしっかりと聞いてくれました。個人情報やゲームの話は特に興味を持ってもらえたのではないかと考えています。

◆平日のネット利用時間



単位：%

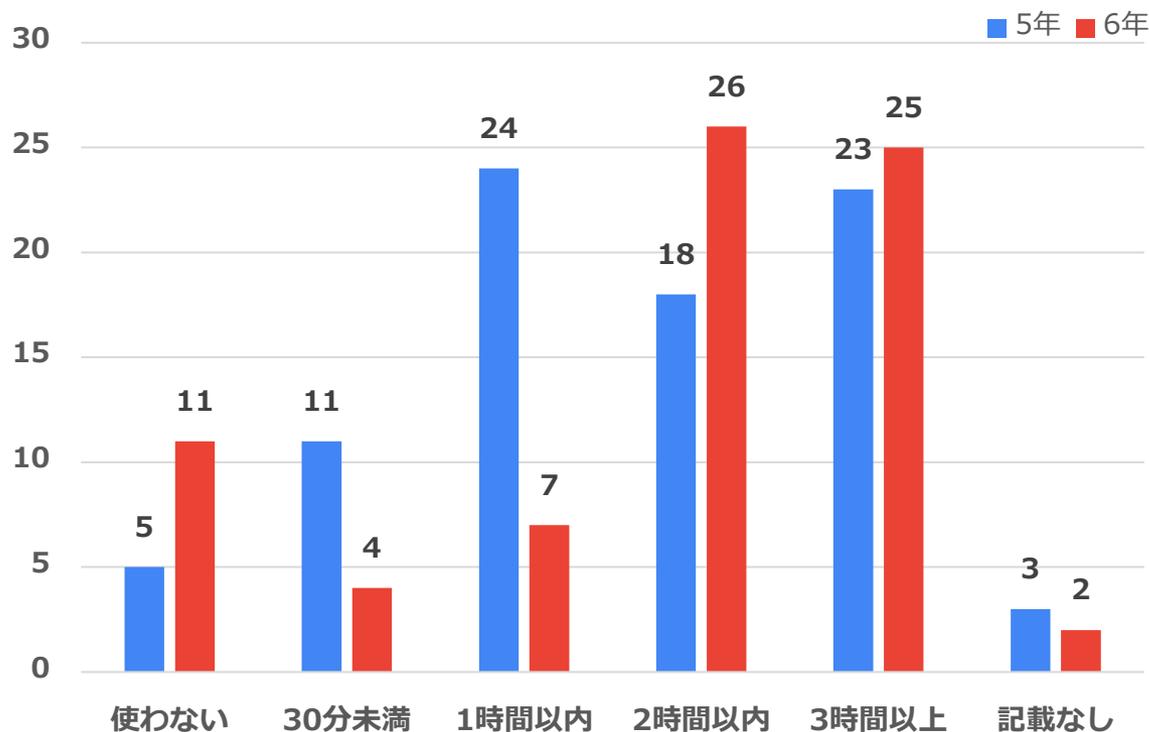
	5年	6年	全体
使わない	10.7	16.0	13.2
30分未満	16.7	8.0	12.6
1時間以内	28.6	25.3	27.0
2時間以内	22.6	32.0	27.0
3時間以上	16.7	17.3	17.0
記載なし	4.8	1.3	3.1

平日に「ネットを使わない」または「30分未満」「1時間以内」の使用と回答しているのは5年生に多くみられますが、3時間以上の利用も5年生が高い値になってます。平日ネット利用時間が「1時間以上」の利用者は、5年生67.9%、6年生74.7%と、日頃からネットを利用している生徒たちの長時間利用がかなり多いことがわかります。また、城岳小学校では使う子と使わない子が二極化しているような結果となっています。

平日、学校から帰宅後に2、3時間をネットに費やしてしまう生徒は、学校の宿題や家庭学習がおろそかになったり、集中できない、あるいは睡眠不足といった生活習慣への影響が心配されます。

◆休日のネット利用時間

学年別 休日のネット利用時間



単位：%

	5年	6年	全体
使わない	6.0	14.7	10.1
30分未満	13.1	5.3	9.4
1時間以内	28.6	9.3	19.5
2時間以内	21.4	34.7	27.7
3時間以上	27.4	33.3	30.2
記載なし	3.6	2.7	3.1

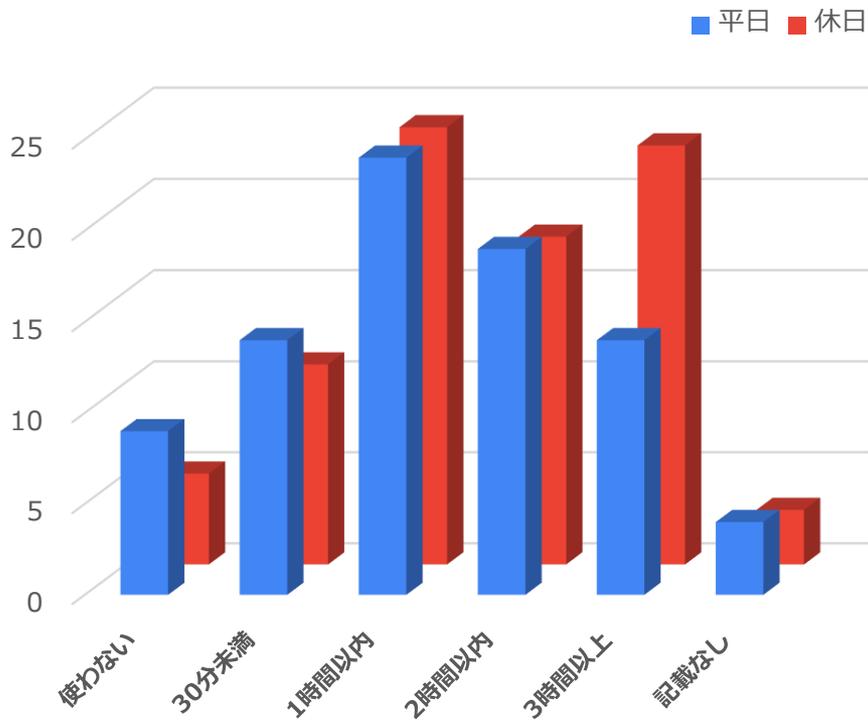
平日に「ネットを利用していない」と回答していた生徒でも休日は「利用する」を選択した子どもが多く、平日に利用していない21人中13人、61.9%の生徒が「平日、休日のどちらもネットを利用していない」結果となりました。

しかし、6年生の利用時間は平日に比べると長時間化が明らかで、3時間以上使う生徒が平日の17.3%から33.3%、1.92倍となりました。2時間以上の利用で見ると、5年生は39.3%→49.3%、6年生は44.0%→57.9%となり、どちらも増加傾向です。

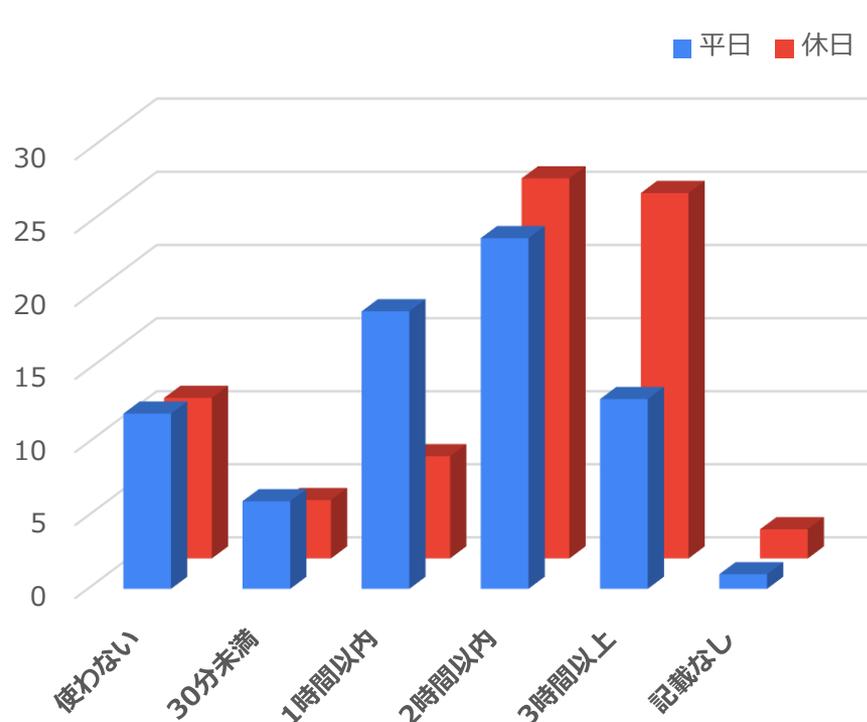
休日は時間にゆとりがあるためか、長時間利用に繋がりがやすいことがわかります。

◆平日と休日の利用時間比較

5年



6年



休日は平日に「ネットを利用していない」と回答していた生徒でも「利用する」を選択した生徒がいますが、全体で3%ほど「使わない」層が減少し、利用する子どもが増加します。さらに、1時間以内の利用者が10.6%減少し、長時間利用に転じています。

※1時間以内の利用 5年生 平日45.2%→41.7% (3.6%減) 6年生 平日33.3%→14.7% (18.7%減)

平日と比較すると休日は1時間以上の利用が両学年で増加傾向となり、全体で13.9%も増加します。

※1時間以上の利用 5年生 平日39.3%→48.8% (9.5%増) 6年生 平日49.3%→68.0% (18.7%増)

5年生より6年生の方が高めでしたのでスマホ所持率も影響している可能性があります、どちらも長時間利用の傾向があり、利用内容や休日の過ごし方なども含めて使い方を見直す必要があると考えられます。

◆利用SNS・サイトの内訳 ※複数回答有

利用サイト・アプリ名	利用者数	利用率
Youtube	120	75.5%
TikTok	58	36.5%
LINE	57	35.8%
ニコ動	6	3.8%
Instagram	5	3.1%
Twitter	5	3.1%
アイビスペイント	1	0.6%
amazon	1	0.6%
snow	1	0.6%
Pinterest	1	0.6%
Google	1	0.6%
yahoo	1	0.6%
ミラティブ	1	0.6%
選択なし	23	14.5%

5, 6年生全体の75.5%が「Youtubeを利用している」と回答しています。この設問に回答していない生徒（14.5%）を省いて考えると、SNSやサイト利用者の85.5%以上がYoutube利用者でした。その他のサービス「TikTok」「ニコニコ動画」を加えると、動画の利用率は135.3%となり、2つ以上の動画サイトや動画アプリを利用している生徒も35%ほどいることがわかりました。

SNSに関してはLINEやTikTokが主に利用されていますが、TwitterやInstagramの利用者も数名いました。

他にもアマゾンやYahoo!などのサイト、Pinterestやミラティブなどの利用者もいたため、子どもたちがすでに様々なアプリやサイトを利用していることがわかります。

TikTokやYoutubeに動画をアップしているという生徒もいましたので、「どういう動画/画像はネットに上げてはいけないのか」をはじめ、SNSの影響範囲やSNSの特性などをしっかり考えられる、リテラシー教育の必要性を感じました。

◆利用しているゲームアプリの内訳※複数回答有

利用者が2名以上のゲームアプリ

フォートナイト	11
ツムツム	7
荒野行動	5
マイクラフト	4
あつまれ どうぶつの森	3
にゃんこ大戦争	3
プロスタ	3
プロ野球スピリッツ	3
Identity V — 第5人格	2
スイッチ	2
ホームスケイプ	2
ポケコロ	2

利用者が1名のゲームアプリ

ガンビット	1
ジオメリーダッシュ	1
ゼペット	1
どうぶつの森ポケットキャンプ	1
ねこ畑	1
パズルゲーム	1
パワプロ	1
ピアノタイル	1
ピクセルガン	1
フィッシュダム	1
ポケカラ	1
ポケモンGO	1
ポコポコ	1
マグロでGO	1
マリオオデッセイ	1
マリオカート	1
城とドラゴン	1
人狼ジャッジメント	1
脱獄ごっこ	1
白猫プロジェクト	1

講話中、直接生徒に「ゲームをしている人」と挙手してもらいましたが、その結果よりもアンケートの回答が少ないため、正確に回答に乖離がある可能性があります。実態としては、かなりの割合でゲームをしている印象です。

この回答では、2学年159名中、67回答がありました（複数回答あり）。

人気のある「フォートナイト」「荒野行動」に関してはチームプレイ、長時間プレイに繋がることが多いです。

また、どちらもボイスチャットが利用できる点も注意が必要です。

◆将来のため、「これだけは気をつける」こと

カテゴリ	回答数
個人情報	49
依存症	28
課金	22
デマに注意する	17
投稿に注意	17
時間に関する制限	13
危険な使い方をしない	9
いい使い方をする	4
ウイルスに注意する	4
詐欺に気をつける	4
使い方に気をつける	4
思いやり	4
家族と相談する	3
ネットいじめ	2
ルールを守る	2
出会い	2
回答なし	5
	189

講話後に、生徒の皆さんが決めた「将来のため、これだけは気を付けること」を記載していただきました。講話の構成で個人情報を重めに扱っていたので、「ネットに個人情報を書かない」などの個人情報に関する決意表明が多く見られました。

依存は講演の後半で取り上げたことや動画のインパクトが強かったのが「使いすぎないようにする」と時間に関する決意を述べた子も複数おり、危機意識を上げられたのではと感じています。

また、課金に関しても「課金はあまりしないようにする」「保護者に相談する」などの決意表明がありました。課金というテーマ自体がすでに子どもの身近にあること、「保護者に迷惑がかかることもある」という点で子どもたちに響いたのかなと感じています。

「他人のことを考えて使う」という回答もあり、思いやりをもって活用していこうと決めた生徒の気持ちがとても素敵だな、と感じました。

◆ 将来のため、「これだけは気をつける」こと（抜粋）

個人情報

- ・絶対に個人情報をばらしたくないです。
- ・絶対、写真をSNSに上げない。
- ・何かの写真を投稿するときは、絶対自分で特定しようとしてみる。
- ・もしTilTokとか出すなら顔などは出さない。
- ・あまり写真などをアップしないようにする。
- ・ネットに何かを載せるときに、絶対に個人情報や、個人情報の特定のヒントとなることをのせない。
- ・動画で顔や背景などをとらずに気をつける。

デマに注意

- ・絶対だまされない。
- ・ぼくはウソ動画にだまされない！
- ・ネットでだまされないように気をつけようと思いました。
- ・ネットをすぐに信じない。
- ・ウソの情報にだまされない。
- ・ネットの情報はまず疑う。
- ・ホントかウソの情報か判断すること。
- ・うそのネットには気をつけることを一番にする。

課金

- ・課金をするときは親に聞いて、ルールを守る。
- ・課金をしない。したいなら、親に聞く。
- ・自分で制限をして、これからも課金などには気をつけたいです。
- ・「同意しますか？」「同意しませんか？」のボタンが出たら、必ずお母さんに聞いて、判断する。
- ・課金を絶対にしない。
- ・課金はそんなたくさんしないようにする。
- ・課金をしすぎない。

ネットいじめ・思いやり

- ・LINEなどでいじめをしないこと。
- ・相手のことを考える。なぜなら、自分のことは自分で気をつけて管理すればいいけど、相手に迷惑なことをしないようにする。
- ・ネットいじめにまきこまれない。

投稿の注意

- ・ネットのものにはアカウントを作らないで、見るだけにする。
- ・今回の話を聞いて、炎上やアンチを来ないようにしたいです。
- ・炎上しないように気をつけること。
- ・怖いから投稿しない。
- ・危険な返信や投稿はしない。
- ・つぶやきを発信しない。
- ・ふざけて動画に出さない。
- ・TikTokの投稿を避ける。

その他

- ・ネットは使い方プラスにもマイナスにもなるので、プラスになるように使っていきたいです。
- ・事件に巻き込まれないようにする。
- ・年齢など関係なく自分にしたこと、行動に責任を持つことを理解した上で行動する。
- ・悪いことには使わない。
- ・将来に影響が出るようなことは気をつける。
- ・変なことはしない。
- ・今日習ったように間違った使い方をすると大変なことになって良い使い方をする人いいことになるということです。

たくさんの素敵な決意、ありがとうございます！

◆感想（抜粋）

- ・インターネットは怖いとは思ったけど、こんなに怖いとは思いませんでした。
- ・やっぱりゲームのやりすぎはだめだということ。
- ・何気なく使っているこれらのアプリが怖く感じた。この授業の後から気をつける。
- ・将来のためになり、依存にはなりたくないです。
- ・これからは、本当に出していいかどうかを考えて動画を出したり、知らない人としゃべるときも本当にしゃべっていいかどうかを考えます。
- ・インターネットは個人情報を知るのに便利ということがコワイ。
- ・個人情報はこんなにいっぱいあるんだなと思いました。これからは動画の見過ぎに気をつける。
- ・課金を前までしてしまっただので、気をつけてルールを守って将来に気をつける。
- ・ネットを正しく使ってネットリテラシーを身につけたい

◆総評

生徒の皆さんから「正しい使い方をして使っていきたい」「こんなに怖かったなんて知らなかった」などの声をいただけたことを嬉しく思っています。「正しく使う」ことの難しさや「ネットは便利なだけではない」という点など、難しい内容もあったかとは思いますが、しっかり聞いていただけたことに感謝しています。

クラス単位でお話させていただけたことで、生徒の皆さんがより近くに感じられました。どの生徒もしっかり聞いてくれたので、危険を避け、これからの活用に役立ててくれることと信じています。

教室で聞くと、大体1/4～1/3の生徒がすでにスマートフォンを所持していました。すでに与えられてしまっているスマートフォンやネット環境下において生徒たちが正しく活用していくためには、まだまだ多くの大人による手助けが必要ではないかと感じています。どんなに気をつけていても、小学生だけで正しく使いこなすことはとても難しいのです。最も重要なことは、与える保護者がその先に潜む多くの危険性を把握し、正しく使う方法をきちんと理解されているかということです。保護者が正しく使えなければ、子どもは正しく使う方法が学べません。そのため、正しく活用させていくための「学びの機会」が何よりも重要となってきます。インターネットを正しく使いこなすための知識や能力を生徒だけではなく、保護者も一体となって取り組めるよう、定期的な勉強会や講演、ワークショップの実施・開催などをお薦めいたしております。継続してリテラシー向上のための取り組みを行い、理解を深めることで多くの課題が解決できるものと考えます。この度は講演の機会をいただき、誠にありがとうございました。

◆質問があった「コンピュータウイルス」について

①コンピュータウイルスって何？

メールやウェブサイトを通じて入り込む、他のパソコンを攻撃したり、情報を盗む目的で悪意を持って作られた不正なプログラムのこと

②感染するとどうなるの？

- ・スマホやタブレット、パソコンの動きが遅くなる
- ・個人情報抜き取られ、迷惑メールが届いたり、勝手にメールを送ったりする
- ・見覚えのないソフトやアプリがインストールされたりする
- ・パソコンなどのカメラが勝手に動き、撮影する
- ・クレジットカードを不正利用される
- ・SNSを乗っ取られる
- ・パソコンにログインできなくなる

色々な問題が引き起こされてしまいます。

③どのアプリやサイトでも感染するの？

どのアプリやサイト、と特定しているわけではありませんが、ダウンロードしたり、ファイルを開くことで感染する危険性が高くなります。

悪意の強いものでは、動画や広告を見るだけで感染することもあるので、要注意！

④感染しないようにするためには？

- ・ウイルス対策ソフトをインストールする！
- ・知らない人から送られてきたメールの添付ファイルは開かない
- ・怪しい動画やゲームをダウンロードしない



⑤感染してしまったら…？

- ・これ以上情報が拡がらないように、ネットワークから切断する
- ・ウイルス対策ソフトでウイルスの検索・削除をする

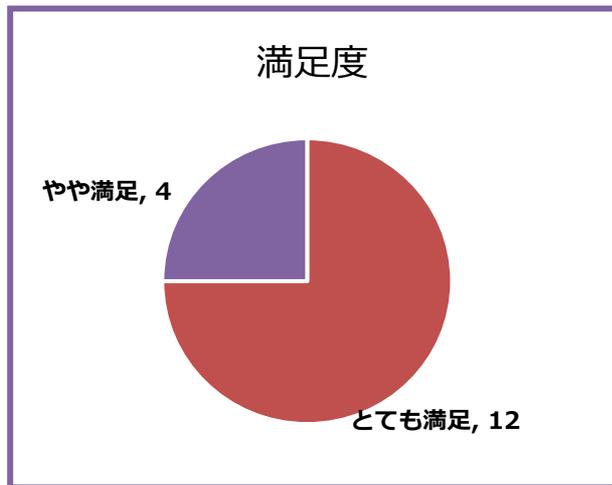
皆さんの大切な情報を守るためにも、コンピュータウイルスには注意してインターネットを活用してください！

怪しいと思ったら大人に相談するようにしましょう。

～保護者～

回答者数：17名

◆保護者向け講演



●お子さんの学齢

学齢	回答数
それ以外の学齢	3
高校生	1
小学生	7
小学生, 中学生	2
小学生, 中学生, 高校生	3

●保護者の年代

年代	回答数
40代	11
それ以外	5

満足度の理由

- ・子どものスマホルールについてよく分かったから。
- ・非常にわかりやすかったです。
- ・具体例がとてもわかりやすかったです。
- ・使わせないではなく、活用するためにどうしていくのか、ルール作りの大切さが分かりました。
- また、例題がわかりやすかったです。
- ・知らなかった内容もあり良かった。
- ・視覚的なものが充実しており、またサンプル動画もあって、分かり易かった。
- ・SNSを制限するだけでなく、より良く活用する為の内容だった為
- ・YouTube観覧時間が長くなる原因を知ることができた。
- ・約束、契約書等の情報が参考になる。
- ・知っていた事柄は再確認になったし知らなかった情報や見落とししていたことを知るきっかけになった。
- ・具体的で、ネットの危険性がよくわかった。

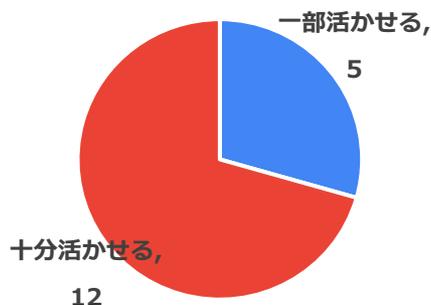
●保護者の年代

	人数
PTA役員	2
それ以外	1
教員	4
保護者	7
保護者, PTA役員	2

●あなたの課題に活かせるか

活用できる理由

今後への活用度



- ・スクリーンタイムでチェックしようと思います。
- ・自分自身、まだまだわからない事が、沢山あることの確認ができました。
- ・PTA新聞等で本日の内容を広報していきたいとおもいます。
- ・約束の仕方が、まさに今困っていたので。子どもがそれぞれ性格も違い、同じ約束をしても、守れる子、守れない子がいるので。
- ・約束していましたが、守れないことが多く、子供に作らせること、あと、何度でも作り直して大丈夫ということがわかりました。
- ・YouTubeなど見た目や音声は普通でも過激な動画が混ざっているのを見て、注意する仕掛けを検討しようと思ったため
- ・家族全員で拝聴でき、改めて子どものメディアの設定や活用方法づくりに活かせました。

子どものスマホ利用に関して気になること

- ・やはりどうしてもスマホを見ている時間が増え、家族との対話が確実に減った。
- ・高校生の休日のゲームの止めさせ方。夢中になるのもストレス発散、息抜きとも思ってしまうと躊躇します。
- ・ラインの発言など、プライバシーなので見ることはないのですが、相手にとって、いじめだと感じたりするような発言がないか、また、友達にも注意ができるか。
- ・今は自宅内でしか使えないメディアしかないですが、今後外で自由に使えるようになった時の事を不安に思う。
- ・時間があれば直ぐにスマホを手にするところ。
- ・講演にもあったように動画等から受ける影響（言葉使い、暴力的な映像等々）を気にしていました。よく話合っているが、他のものを観覧している途中に、どうしても目が行ってしまい見てしまうとのこと。キッズYouTubeでは物足りない年齢ですし、ずっと傍について動画の制限や選択をするわけにもいかない。

ご意見・ご感想

- 年に一度は確認すべき内容だと思います。出来るだけ多くの保護者に見てほしいと思います。
- 今日はありがとうございました。録画、ぜひうちの子どもにも共有したいです。
今、あなたはこうゆう中にあるんだよ、と伝わり易いと思います。
そして、今日は参加できなかった保護者にも共有したいです。
- 講演会が決まってから、お時間がない中での準備で、直前までバタバタしてしまいましたが、内容の濃い1時間でした。
初めて知った、エルサゲートに衝撃を受けました。
私は、ネットリテラシーについては、長女が6年生の時に、沖縄県警の方の小学校での授業、中学入学前スマホを持たせる前に、高校県Pのワークショップに参加したことがあります。今回分かったことも多く、また、実際にスマホを持たせているからこそ、分かる悩みもあり、1番腑に落ちました。
守られていないルールを作り直して、活用していきたいと思います。
また、5年生への授業もありがとうございました。次女の話によると、特定されることへの不安から、友達はTickTocのアプリを削除したと言っていました。子供達へもちゃんと響いていると思います。
6年生への授業も宜しく願います。
本日は、ありがとうございました。お疲れ様でした。
- 役立つ楽しいものだけでなく、危険性も今のうちにしっかりと認識させておきたいと思いました。ネットの世界でも相手に対する思いやりという想像力をもってもらいたいと思いました。
本日は有意義な時間をありがとうございました。
録画を家族全員で視聴させて頂き、リモート講座の有効さも感じました。
- 大変わかりやすい内容で、1時間があっという間でした。ありがとうございました
- 子供達の未来を守る御活動に感謝申し上げます。SNSをより良く活用する為の講演でしたので是非拝聴したいと考えました。画面オフなら他のことをしなければならぬ時も拝聴することができる点もありがたかったです。内容は大変勉強になりました。自身の家庭状況と組み合わせながら活用していきたいと考えています。今後もっと子供達自身も相談やトラブル回避の勉強に気軽に気楽にアクセスし易い環境が浸透していけば…と思います。ありがとうございました。
- ありがとうございました。気になっている事や少し知っている事がつながり親自身にも生かせる内容でした。
聞くことができて良かったです！

◆ 「気になる使い方」 への一言

スマホを見ている時間が増え、家族との対話が確実に減った

保護者も子どもも忙しいので、スマホを見る時間が増えてくるのもうなずけます。ただ、家族で色々な話をする事で子どもの考え方を知ることができたり、子どもの状況を把握できることもありますので、会話する時間を持つてみてはいかがでしょうか。食事の時はテレビもスマホもすべて消して会話の時間にしたり、あえてトランプなどのアナログな遊びに誘ってみるのもオススメです。

高校生の休日のゲームの止めさせ方。
夢中になるのもストレス発散、息抜きとも思ってしまうと躊躇します。

ストレス発散、息抜きと思うと、確かに躊躇してしまいそうですが、ゲームを止めさせる理由は何でしょうか。長時間利用が気になる場合は、お子さんにそのことを伝えたり、1日をどう過ごしているか書き出してもらい、可視化することで子どもが自分を見つめ直すきっかけになることもあります。ゲームが子どもの心のよりどころになるケースもあります。やめさせたい理由を話し合い、使い方を話し合ってみることをお勧めいたします。

時間があれば直ぐにスマホを手にするところ

時間があれば直ぐにスマホを手にするーこれはスマホを利用している大人にもよくあることです。スマホをどう使っているかにもよりますが、「用もないのにスマホを見る」「スマホがないと落ち着かない」状態が続くと、依存に発展する可能性もあります。まずは「どう使うか」を改めて家族で話し合ってみてください。また、子どもの近くにスマホを置かない、かばんの中に入れておくなど、物理的な対策をとるのも抑止力に繋がる可能性がありますので、お試しください。

ラインの発言など、プライバシーなので見ることはないのですが、相手にとって、いじめだと感じたりするような発言がないか、また、友達にも注意ができるか。

子どもには被害者にも加害者にもなってほしくないですね。「こういう言葉が言われると嬉しいね」「こういう言葉はやめた方がいいね」などをその都度繰り返し話すことで、子どもの記憶にも残りやすくなります。子どもたちがいざというときに違和感を感じられるよう、言葉に感じることをたくさん共有してみてください。

◆ 「気になる使い方」 への一言

今は自宅内ではしか使えないメディアしかありませんが、
今後外で自由に使えるようになった時の事を不安に思う。

外で使えることで危険が増すので、不安になる気持ちもわかります。
ただ、外で使えるからこそ便利な道具でもあります。自宅内で使っている今のうちから、使い方や危険性についてしっかり話し合うことをお勧めします。

動画等から受ける影響（言葉使い、暴力的な映像等々）を気に
していました。よく話合っているが、他のものを観覧している途中に、ど
うしても目が行ってしまい見てしまうとのこと。キッズYouTubeでは物
足りない年齢ですし、ずっと傍について動画の制限や選択をするわ
けにももいかない。

Youtube Kidsでは物足りない年齢になると、おっしやる通り様々な動画を自由に閲覧してしまうと思います。
Youtubeはよく閲覧する動画や高評価を付けた動画をもとに関連動画を表示していきます。そのため、検索履歴や閲覧履歴、評価などのアクションをも
とにして多くの動画が再生されるようになっています。
講演の中でもお伝えしましたが、「自動再生」がONの状態になっていると、いつまでも動画のループにはまってしまうこととなります。
子どもと話し合っても「見ないようにする」ということは難しいと思いますので、まずはYoutubeの設定を整えてみることをお勧めします。

● シークレットモードで見る

シークレットモードで見ると、検索履歴や閲覧履歴が残りません。毎回設定する必要はありますが、履歴を残したくない場合には有効です。

● 1件ずつ動画を非表示設定する

非表示にすることは可能ですが、まとめて設定することはできません。1件ずつ非表示にして、見られたくない動画がない状態にして動画を見せるときに使用
する設定です。

● 休憩のリマインダーを利用する

5分ごとに設定できるリマインダーを使い、動画閲覧を強制的に止める方法です。
例えば5分で設定すると、5分ごとに動画をとめて「休憩しませんか？」と表示されますが、「閉じる」ボタンがあるため抑止力としては低くなります。
時間ごとに表示されてしまうので、時間を決めて閲覧させる場合には多少は有効かもしれませんが、ただ、比較的早い段階で効果はなくなると思います。

● スマホ自体の設定で時間を決めて渡す

時間設定で強制的にすべての機能を止める方法です。

様々な手法がありますが、ご家庭で活用できそうなものを取り入れながら、適切な動画を選ぶように手助けをしてあげてください。

◆ご質問への回答

子供はスマホをまだ持っていないが、
いつ頃与えるののおすすめか講師の方の考えをを聞いたかった

私個人の意見としては、早くても小学校高学年～中学校1年生頃かと考えています。
子ども同士の連絡手段がSNSになってきていることも理由の1つですが、まだ素直な小学生～中学校1年生頃にルールなどを決めて守る習慣をつけてもらうことが狙いです。

いつ渡すのが最適か、というタイミングは子どもによっても家庭によっても異なると思います。
子どもが「使いたい」と思っているとき、また、保護者側の準備も整ったときがベストではないでしょうか。
保護者の準備は、心の準備もそうですが、子どものスマホをしっかりみていくための覚悟も必要です。

小学校高学年で塾に通い始めたタイミングで持たせる家庭もありますが、中学校入学時、または高校入学時に持たせるご家庭も多いようです。
最適な時期をお子さんと相談してしっかり決め、事前準備もおこなってから渡すようにしてください。

thank you!

